

# 質 疑 ・ 回 答 書

令和6年4月25日

発注番号	06GD-7	件 名	管路施設耐震診断調査業務委託（污水）
No.	質 疑 事 項		回 答
1	積算のための標準歩掛表は何年度版でしょうか。また、技術者単価は何年度版でしょうか。		下水道用設計標準歩掛は令和5年度版、労務単価は令和6年3月適用公共工事設計労務単価を採用しています。
2	管路施設耐震診断調査業務（詳細診断）直接経費は何%を計上していますか。		設計業務等標準積算基準書 令和5年度版に準じています。
3	管路施設耐震診断調査（詳細診断）（分流污水のみ）の歩掛は全工程を計上されていますか。削除項目があればご教示ください。		全工程を計上しています。
4	特殊構造物耐震診断調査（詳細診断）の歩掛は全工程を計上されていますか。削除項目があればご教示ください。		全工程を計上しています。
5	本業務に係る設計業務委託等技術者等の労務単価は、令和6年度のものでしょうか。		労務単価は令和6年3月適用公共工事設計労務単価を採用しています。
6	設計協議の中間打合せには主任技師を見込まれていますか。		下水道用設計標準歩掛表に基づき計上しています。
7	設計協議にかかる人員は1回あたり1.0人と0.5人のいずれでしょうか。		下水道用設計標準歩掛表に基づき計上しています。
8	対象施設のうち「推進工法（中大口径）：640.14m」の口径ごとの内訳をご教示願います。またシールド工法は無い認識で間違いないでしょうか。		φ1,000 mmの延長が491.18m、φ800 mmの延長が148.96mです。シールド工法はありません。
9	対象施設のうち「特殊マンホール：4基」について、おおよその形状（平面形状、マンホール深さなど）をご教示願います。		マンホールの形状は、以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外径3.5m、内径2.9m、マンホール深さ8.700m</li> <li>・外径3.5m、内径2.9m、マンホール深さ7.229m</li> <li>・外径1.8m、内径1.2m、マンホール深さ3.305m</li> <li>・外径1.7m、内径1.2m、マンホール深さ3.584m</li> </ul>
10	基礎調査にある目視調査について、対象施設は「特殊マンホール：4基」であると認識しておりますが、認識に間違いありませんでしょうか。また上記以外の施設は下水道台帳から形状を把握する認識ですが、認識に間違いありませんでしょうか。		対象施設は、管径φ200 mm～φ1,000 mm 1504.23m（人孔含む）と特殊マンホール4基となります。また、下水道用設計標準歩掛表の作業内容のとおりです。

枚方市 総務部 契約検査課

TEL : 072-841-1345、 FAX : 072-841-2015

E-mail送付先 : keiyaku-kouji@city.hirakata.osaka.jp (工事)

keiyaku-itaku@city.hirakata.osaka.jp (委託)

keiyaku-buppin@city.hirakata.osaka.jp (物品)